

静音化ドア(GG-RD9167BK)用

『防塵オプション(GG-RD9167FL) 取扱説明書』

このたびは、日立 BladeSymphony / 日立アドバンスサーバ HA8000/HA8500 シリーズ用
ラックオプションをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

『防塵オプション』は、ラックキャビネット内への塵埃の入り込みを防ぐためのキットです。
本取扱説明書に従い、正しく取り扱ってください。

防塵オプションの取り付け

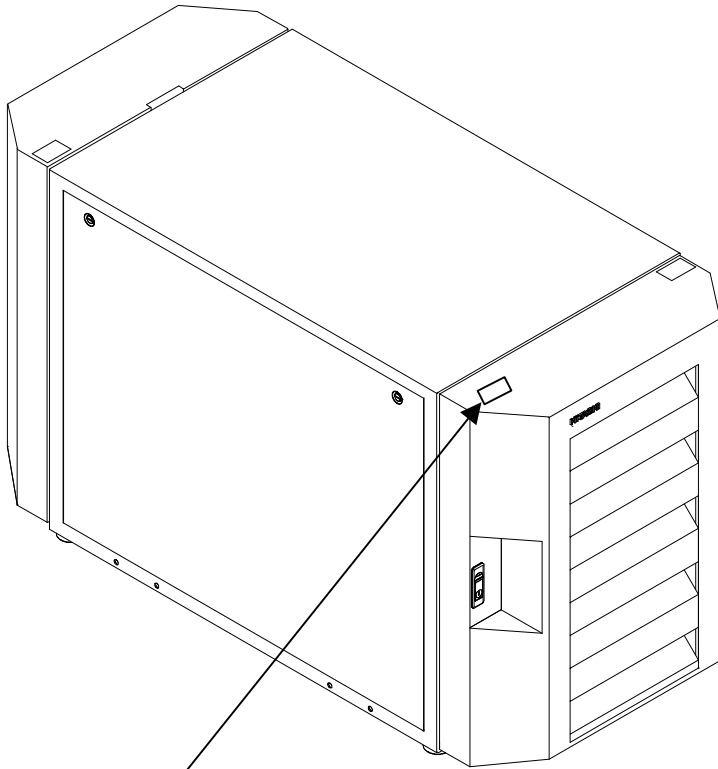
防塵オプションは、パネル、フィルタ、交換時期ラベルで構成されます。

静音化ドアと同時出荷される場合、防塵オプションは静音化ドアに取り付けられています。

防塵オプション単体で出荷される場合、フィルタオプションの取り付け作業は保守員が行います。



防塵フィルタ



次回フィルタおとりかえ
年 月 日

※次回交換時期をご記入ください。
交換周期はマニュアルをご参照ください。

交換時期ラベル
(フィルタの次回交換日を記入します)

防塵オプションの運用

防塵オプション運用前に、本書「防塵オプションの取り付け」P.1を参照し、防塵オプションが取り付けられているかご確認ください。

また、パネルに貼られている交換時期ラベルには、消耗品であるフィルタの交換時期を記入します。

→「消耗品について」P.3

運用開始日から2ヶ月後の年月日を油性マジックで記入してください。

なお、防塵オプションは、定期的な交換が必要な部材があります。次の説明に従って定期的に交換してください。

□ 消耗品について

交換が必要な消耗品とその交換周期、防塵オプションに添付されるセット枚数および材質は次のとおりです。

名称	交換周期	セット枚数	材質
フィルタ	2ヶ月	1枚	ポリエステル／アクリル
交換時期ラベル	2ヶ月	1枚	ポリエステル

フィルタと交換時期ラベルの交換周期は2ヶ月です。交換日がきましたら、「フィルタと交換時期ラベルの交換」P.3を参照し、すみやかにフィルタと交換時期ラベルを交換してください。

また、交換周期前であっても定期的にフィルタの汚れを確認頂き、汚れがひどい場合は交換してください。

運用2ヶ月以降の消耗品については、ご購入していただく必要があります。→「消耗品のご購入について」P.3

□ フィルタと交換時期ラベルの交換

- 1 新品フィルタをラックに仮貼付けします。
(ラックにマジックテープが貼り付けてありますので、そこへ仮貼り付けしてください。)
- 2 使用済みフィルタをドア側のマジックテープから取り外し、処分します。
- 3 新品フィルタをラックから取り外し、ドア側のマジックテープに貼付けします。
このとき塵埃が付着していたら、システム装置から離れた位置で取り除いてください。
また、フィルタとパネルにすきまが無いように貼り付けてください。
- 4 交換時期ラベルをはがし、新しいラベルに次回のフィルタ交換日を油性マジックで記入してから、はがした位置に貼り付けます。

以上で、フィルタおよび交換時期ラベルの交換作業は終了です。使用済みのフィルタおよび、交換時期ラベルは再利用せずに、本書「消耗品について」P.3を参照して材質を確認し、地方自治体の条例または規約に従い破棄してください。

□ 消耗品のご購入について

保管しているフィルタと交換時期ラベルが残り 1 枚となりましたら、日立情報システムズからフィルタセットをご購入ください。

お問い合わせ先: (株) 日立情報システムズ (TEL:0120-56-1613)

受付時間:9:00~17:00 (土・日・祝日、年末年始を除く)

■ フィルタセット

品名	RD9167FL FILTER SET	
形名	THE-3589-RD9167FL	
構成内容	フィルタ	6 枚
	交換時期ラベル	6 枚

使用上の注意・制限事項について

注意

フィルタを 2 ヶ月以上使用しないでください。フィルタの許容以上の目詰まりにより、システム装置の内部温度が上昇し、故障の原因となります。

- 防塵オプションを取り付けても、システム装置本体への塵埃をすべて防ぐことはできません。定期的な清掃を行ってください。
また、防塵オプションのフィルタは運用開始後から塵埃がたまり、汚れていきます。交換周期を守り、定期的に交換してください。
- フィルタを定期交換しなかった場合、フィルタが目詰まりを起こします。目詰まりを起こした状態で装置を連続運転した場合、装置内部の温度が上昇し部品設計寿命を守る事が出来ません。また、システム動作音が大きくなる場合があります。定期的には必ずフィルタ交換を実施してください。
- 使用済みのフィルタおよび、交換時期ラベルは再利用せずに、地方自治体の条例または規約に従い破棄してください。洗っても細かい塵埃を取り除くことはできないため、再利用すると交換周期である 2 ヶ月経つ前に目詰まりをおこし、内部温度上昇によるシステム装置故障の原因となります。
- 防塵オプションのフィルタを交換するときは、10 分以内に交換を完了させてください。長時間作業していると、システム装置の故障の原因となります。
- システム稼動中にドアを開ける場合は、操作完了後すぐにドアを閉めてください。長時間ドアを開けたままにしていると塵埃の吸入により、システム装置の故障の原因となります。
- 防塵オプションのフィルタを脱着するときは、防塵オプションのパネルや、指などがシステム装置スイッチに接触しないように注意してください。システム装置の電源が切れてデータを消失する原因となります。
- 防塵オプションのパネルの取り付け・取り外しは保守員が行います。
固定が不十分だと、防塵オプションのパネルが落下し、パネルの破損の原因となります。また、パネルの浮きが発生し、パネルの間から塵埃が入り込み、システム装置の故障の原因となります。
- 防塵オプションのパネルに荷重をかけないでください。負荷がかかり破損の原因となります。
- 防塵オプションのフィルタを押さないでください。また、ラック前面側に接続されたケーブル類がドアを閉めた状態でフィルタに接触しないことを確認してください。フィルタが破れたり、はがれたりして、すきまから塵埃が入り込み、システム装置の故障の原因となります。
- 防塵オプションを取り付けている状態で、内蔵しているリムーバブルデバイスのメディアまたはディスクを、オートイジェクトまたはリモートイジェクトしないでください。メディアやトレイが防塵オプションに干渉して、故障の原因となるおそれがあります。